



社 協
ホランティア

ニュース

発行者 社会福祉法人 伊根町社会福祉協議会

TEL : 0772-32-0176 FAX : 0772-32-1416

〒626-0413 伊根町字泊1番地 伊根町老人福祉センター「泊泉苑」

Mail : ine294@mxn.kansai.ne.jp / ホームページ http://ine-shakyo.jp/

公式 SNS Instagram : @ine_shakyo

令和5年6月発行



Instagram



ホームページ

福祉有償運送サービスのご利用はいかがですか

社会福祉協議会では、国土交通省の認可を得て下記の対象者の外出支援サービスを行っています。利用される方は、社協までご連絡ください。

対象者

お一人で公共交通機関を利用できない方で、次の内容に該当し、本事業に利用会員登録している方

- ① 65歳以上の高齢者で要支援、要介護認定を受けている方
- ② 身体障害者福祉法による手帳を持っている方
- ③ 人工血液透析を受けている方
- ④ その他、肢体不自由、内部障害、精神障害、知的障害等により、単独で移動が困難な方
- ⑤ 上記以外の方は、医師の診断書により利用可能

利用出来る範囲

- ① 伊根町内 ② 宮津市 ③ 京丹後市 ④ 与謝野町
- ※ 出発地か到着地の片方が利用者宅（伊根町内）であること。
 （利用可能な例）○利用者宅（町内）→町外の病院
 （利用できない例）×町外の病院→町外の病院（転院）

利用出来る日と時間帯

- ① 月曜から金曜日
- ② 午前8時30分～午後5時
- ③ 土日、祝祭日は休み

利用出来る内容

- ① 通院または入退院
- ② 公共機関への手続き等
- ③ 買い物（町内、与謝野町内）

利用料金

15分500円
 （以後15分ごとに500円加算）
 ※ 会費として年間2000円（初回）
 次年度以降1000円を頂きます。

【近畿運輸局登録番号：近京福第33号】

（送迎車両の研修会と運転登録している運転手）



この広報誌は、共同募金の配分により作成しています。

令和5年度 伊根町社会福祉協議会 事業計画

長引いてきた新型コロナウイルス感染対策と世界的インフレから原材料、原油高による物価高騰の影響で、私たち一人ひとりの生活や生き方に大きな影響をもたらしています。コロナ禍の3年間は、出会うことや会話することを自粛し地域の福祉活動も対面ではできない状況でありましたが、今年からは徐々に活動も再開できることからスタートし、コロナ前には戻れなくても、活動する、参加することへの不安を取り除き、感染リスクの低い活動スタイルで、地域住民や関係団体等の参加、理解が得られる取組みを考えていきます。

特にコロナ禍であった期間にお互いの交流ができないことから繋がりも薄れてきている今、全ての地域において元気高齢者がストレスなくそれぞれの生きがい活動に参加できる仕組みづくりを構築し、伊根町らしい様々な枠組みを超えた新しい高齢者の生きがい活動へと発展できるよう取り組みます。

中でも福祉サービス利用援助事業は、認知症や知的・精神障害がある方など判断に不安がある方が安心して暮らし続けられるよう、福祉サービスの手続きや金銭管理を行いながら成年後見制度関係機関と連携協力し、利用者にとって身近なサービスを展開します。

地域のふれあい活動は、コロナ禍を経て取り組むべき地域の課題として、ボランティア活動でつなぐ居場所づくりや交流する機会の再構築を徐々に図れるよう取り組んでいきます。

災害ボランティアセンター活動においては、平常時から行政や関係機関、京都府災害ボランティアセンター、近隣の社協と連携し災害にも強いまちづくりを目指します。

指定管理者として伊根町老人福祉センター「泊泉苑」に、地域の方々が活用しやすい施設運営(感染予防対策)と、高齢者が楽しく安心して施設や温泉を利用していただけるよう整備を行いながら、地域福祉活動計画に沿った、地域福祉課題の把握に努めるため、民生児童委員協議会、保健福祉医療関係機関との連携協力をすることで、福祉のまちづくりを推進し、地域福祉の展開を図ってまいります。

重点事項

1. 法人運営の基盤強化
2. 地域福祉事業の推進
3. ボランティア活動の推進
4. 福祉の資金貸付事業
5. 介護保険事業及び障害福祉サービス事業、第1号訪問事業の実施
6. 広報活動
7. 伊根町老人福祉センター「泊泉苑」指定管理事業
8. 宮津与謝地方社会福祉協議会連絡協議会の広域連携
9. 市町村社協連合会及び京都府災害ボランティアセンターへの協力支援
10. きょうと健康づくり実践企業認証制度の推進

令和5年度 予算 (単位:千円)

科目	金額
会費収入	1,762
寄付金収入	600
補助金収入	23,625
受託金収入	8,465
事業収入	1,303
介護保険事業収入	12,009
障害福祉サービス事業収入	480
受取利息配当金収入	128
その他の収入	80
その他の活動収入	16,400
前期末繰越金	10,828
合計	75,680

科目	金額
人件費支出	34,830
事業費支出	5,663
事務費支出	6,611
助成金	633
負担金支出	120
その他の活動支出	16,992
次年度繰越金	10,831
合計	75,680

収入合計	75,680
支出合計	75,680
差引	0



趣味・特技で活躍しています！

～ 囲碁同好会からボランティア活動へ ～



先日、「囲碁の対戦相手をしてもらえるボランティアさんをお願いできないか」とのご相談を受け、活動していただける方を探していたところ、囲碁同好会の方が手を挙げてくださいました。

「趣味・特技」が誰かの「支え」になる、そんな視点で何か始めてみませんか☆



ボランティア活動者を募集しています☆

あなたの「趣味・特技」を地域活動に活かしてみませんか？「何かやってみたい」「こんなことができるよ!」という方、ぜひ社協までご連絡ください。どんなことでも構いません。あなたの力を必要としている人がいます！ さあ、あなたの出番ですよ!! (^_^)

あなたの心に寄り添います♡

～ 傾聴ボランティアグループ「れんげ草」～



個人宅だけでなく、施設へも訪問しました。



定例会で意見交換や打合せ等をしています。

傾聴ボランティアとは「対象者の心に寄り添い、お話を聴く」ボランティア活動です。お話を聴くことで、相手の心が軽くなったり、気持ちの整理ができたりと、心を和ませる効果があります。『傾聴ボランティアグループれんげ草』は、そんな活動をしています♪

「誰かとお話したい、話を聴いてほしい」という方は、伊根町社協までお気軽にご相談ください。

傾聴ボランティアグループれんげ草のメンバーを募集しています☆

人と接することが好きな方、お話が好きな方、何か始めてみたい方、私たちと一緒に楽しく活動してみませんか？

興味のある方、詳しく知りたい方は、伊根町社協までお気軽にお問合せください。



社協の在宅介護サービス



介護でお悩みの方、詳しく知りたい方、お気軽にご連絡ください☆



ホームヘルプサービス

介護が必要な高齢者や障がい者のお宅へ訪問し、入浴・排泄などの介護や、調理・掃除などの支援をするサービスです。住み慣れた家で暮らし続けるためのお手伝いをします。



訪問入浴介護サービス

自宅で入浴困難な方を対象に、専用の浴槽を詰んだ入浴車で自宅を訪問して、看護職員や介護職員で入浴介助を行う介護保険サービスです。

社協の会費にご協力ください

日頃は、伊根町社会福祉協議会の事業・運営にご理解ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。本会は、町民の皆様を支えられ、町民の皆様を主体として、地域の福祉を推進するため活動している民間の社会福祉法人です。今年度も下記のような地域福祉活動を行っていく為に、皆様から会費をお願いしているところです。

ご理解、ご賛同をいただき、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

【社協会費の種類と金額】

一般会費（年間）2,000円（1期1,000円、2期1,000円）

特別会費（年間）3,000円（1期1,500円、2期1,500円）

令和4年度 実績額
1,426,000円

なお、新規加入いただける方がございましたら、下記までご連絡ください。

伊根町社会福祉協議会 会費係 ☎ 32-0176

☆会費はこのような事業の財源の一部として使用しています



80歳の方への長寿記念品



ふれあいサロンの推進



ボランティアの推進・育成



福祉体験学習

※この他、介護機材無料貸出、弁護士無料相談、在宅福祉サービスなど様々な事業を行っています。